



(今週のメニュー)

1. T A C 通信 (J A 版・第 462 号) の発信について
2. 園芸販売課情報 青果物の市場概況について
3. 園芸資材課情報 光分解テープ「T A P E 250-L」について
4. 肥料農薬課情報 うどんこ病対策に！殺菌剤『ショウチノスケフロアブル』について
5. 気象情報について

1

T A C 通信 (J A 版・第 462 号) の発信について (別添)

(発信部署：J A 群馬担い手サポートセンター)

内 容：

本所耕種総合対策部 T A C 推進課が作成している T A C 通信 (J A 版・第 462 号) をお送りします。

添付資料：180411-T A C 通信No.462JA 版

※詳細は別添資料をご覧ください。

2

園芸販売課情報 青果物の市場概況について

(発信部署：園芸部 園芸販売課)

内 容：青果物の市場概況について

品 名	4 月 1 日 ~ 4 月 7 日		4 月 8 日 ~ 4 月 1 4 日	
	高値	安値	高値	安値
ほうれん草 (200g) 袋	1 1 9 ~	4 3	1 5 1 ~	5 4
ふき (4kg) D B	1, 7 2 8 ~	9 7 2	1, 7 2 8 ~	9 7 2
山うど (2kg) D B	1, 6 2 0 ~	5 4 0	1, 6 2 0 ~	5 4 0
にら (100g) 束	4 9 ~	2 2	4 9 ~	2 2
きゅうり (5kg) D B	2, 1 6 0 ~	4 3 2	1, 9 4 4 ~	4 3 2
なす (400g) 袋	2 1 6 ~	1 6 2	2 0 0 ~	1 3 7
トマト (4kg) D B	1, 4 0 4 ~	6 4 8	1, 2 6 0 ~	6 4 8
ミニトマト (200g) パック	1 3 0 ~	6 5	1 2 6 ~	6 5
いちご (300g) パック	4 0 0 ~	2 1 6	3 5 6 ~	2 1 6
小玉すいか (6玉) D B	5, 9 4 0 ~	2, 7 0 0	5, 9 4 0 ~	2, 7 0 0

3

園芸資材課情報

光分解テープ「T A P E 250-L」について
(発信部署：園芸部 園芸資材課)

内 容：マックス㈱の光分解テープ「T A P E 250-L」についてご紹介します。

【特 徴】

従来品よりも厚みのある光分解テープが新登場。

- ・ サ イ ズ： 厚さ 0.25mm×巾 11mm×長さ 16m
- ・ 主な用途： 大玉トマト（長期多段取り）・梨（新梢・棚付誘引）
- ・ 保持期間： 6～10ヶ月

※なお園芸用結束誘引テープナー「H T - A シリーズ」は生産中止となります。

「H T - B, H T - R シリーズ」でご利用ください。

※詳細は別添資料をご覧ください。

お問い合わせ先

全農群馬県本部 園芸部 園芸資材課まで Tel.027-220-2291

4

肥料農薬課情報

うどんこ病対策に！殺菌剤『ショウチノスケフロアブル』について（別添）
(発信部署：生産資材部 肥料農薬課)

内 容：殺菌剤「ショウチノスケフロアブル」をご紹介します。2成分の混合により、各作物のうどんこ病に対して高い効果を示します。

【特 徴】

- フルチアニルの作用により予防効果に優れ、また病斑拡大抑制作用、分生子形成および分生子遊離阻害作用により2次感染を遮断！
- メパニピリムの作用により発芽管の伸長や付着器の形成を阻害！
- 優れた浸達性で葉の裏表の病害を防除！
- 薬剤耐性うどんこ病菌発達リスクを抑制！
- 天敵への影響が小さく、I P M体系に有用な資材として使用可能！

【適用病害と使用方法】

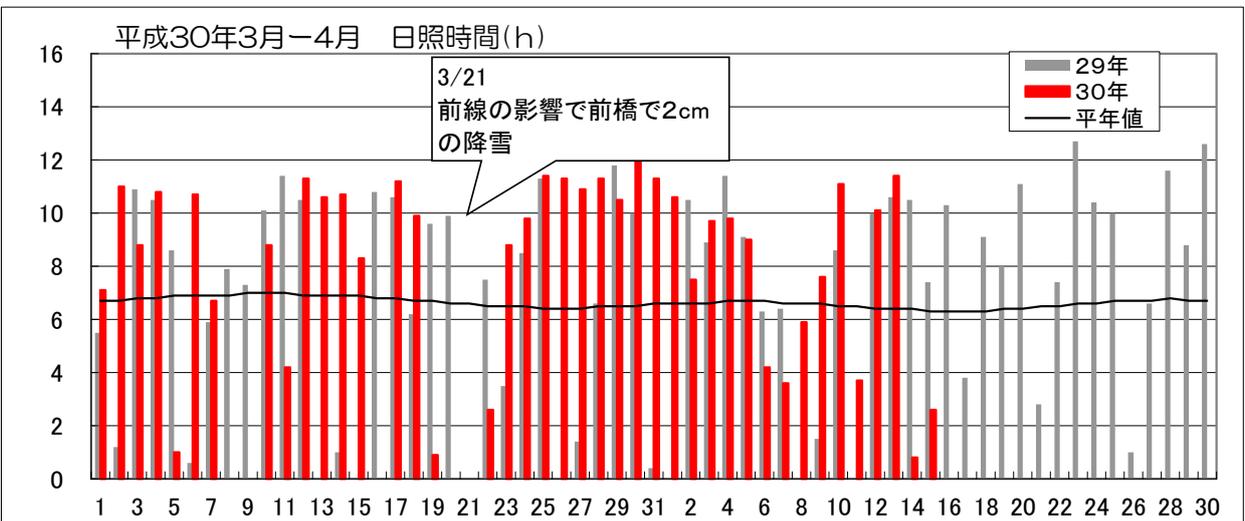
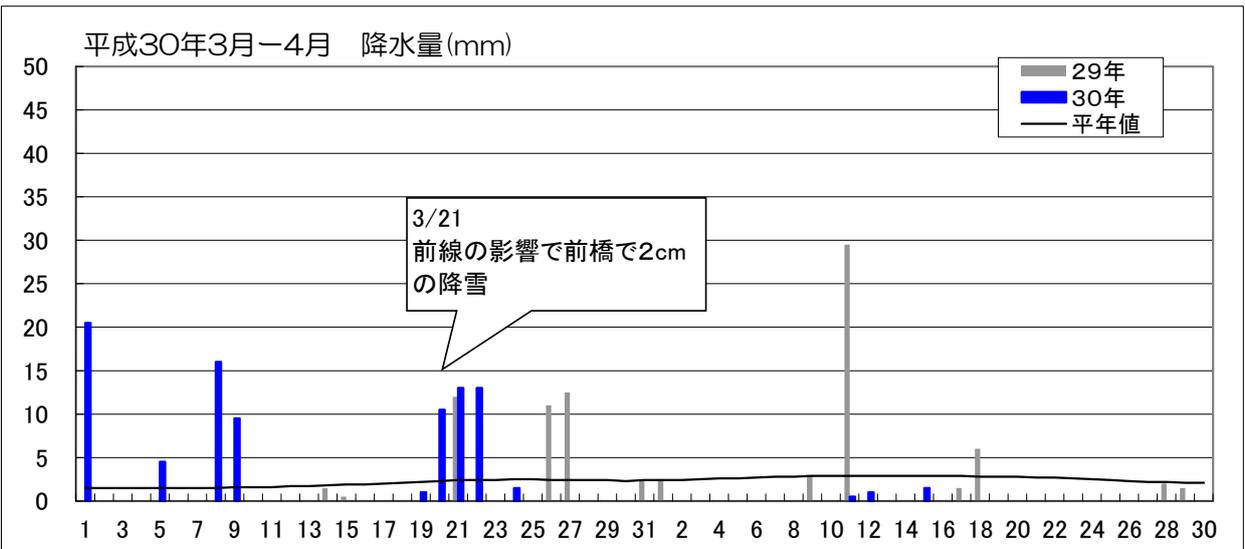
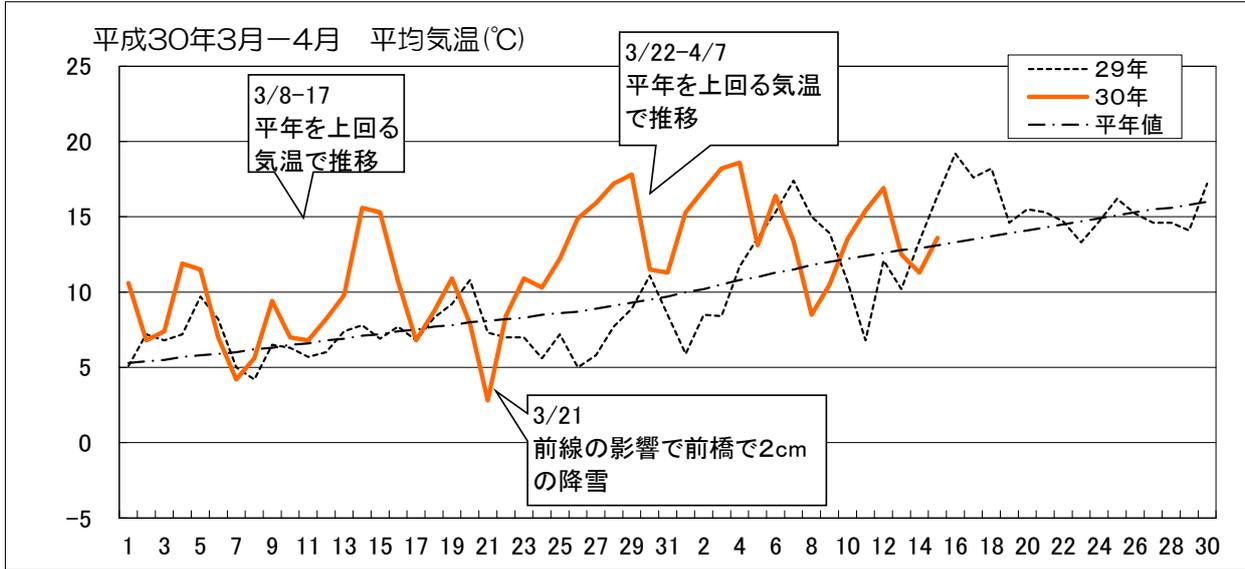
作物名	適用病害名	希釈倍率	使用液量	使用時期	本剤 使用回数	使用 方法
いちご	うどんこ病 灰色かび病	2000 倍	100～300ℓ ／10a	収穫前日 まで	2 回以内	散布
きゅうり						
なす						
メロン	うどんこ病					
すいか						

※詳細は別添資料をご覧ください。

お問い合わせ先

全農群馬県本部 生産資材部 肥料農薬課まで Tel.027-220-2301

気象経過 (前橋気象台 標高 112m)



みどりの風 放送予定

本放送：月曜日 21時00分～21時30分

再放送：日曜日 8時00分～8時30分

<今週の放送予定>

(第1307回) 行楽シーズン！旬を探しに出かけよう

放送日：4月16日(月)21時(再放送日：4月22日)

内容：暖かい行楽シーズンを迎え、足を運んでもらいたいJAの直売所やイベント情報をJA群馬中央会が紹介します。

【編集後記】

新年度を迎えて、みなさんもなかなか落ち着かない状況なのではないでしょうか？
実は、この「営農経済トピック」4月から新人が担当する予定でしたが、まだ配属されていないため週替わりで担当をかえてお送りしています。わたしどもの部署も落ち着く気配がありません。それでも記事を充実するべく頑張っています！！

JA群馬担い手サポートセンター 生産対策課
(TEL：027-220-2046 FAX：027-220-2024)